

四国中央市  
ボランティア市民活動アンケート  
(団体意識調査) 調査結果

令和5年3月

四国中央市 地域振興課

# 目 次

1. 調査概要.....	3
(1) アンケートの実施方法.....	3
(2) アンケートの回収数.....	3
(3) 数値やグラフの見方.....	3
2. 調査結果.....	4
問1. 団体名を教えてください。.....	4
問2. 会員の平均年齢を教えてください。.....	4
問3. 会員の人数は何人ですか。.....	4
問4. 主にどのようなボランティア活動を行っていますか（複数回答可）。.....	5
問5. ここ1年間のボランティア活動の有無を教えてください。.....	6
問6. ボランティア活動をどのくらいの頻度で行っていますか。.....	6
問7. 現在活動できていない理由を教えてください（複数回答可）。.....	7
問8. 年間の活動経費はいくらですか。.....	8
問9. 主な収入源は何ですか（複数回答可）。.....	9
問10. ボランティア活動をするうえで困っていることはありますか（複数回答可）。.....	10
問11. ボランティア活動をするうえで行政に望むことがありますか（複数回答可）。.....	11
問12. あなたのボランティア団体では災害時に、どのような活動ができると思いますか（複数回答可）。.....	12
問13. 特定非営利活動促進法（NPO法）を知っていますか。.....	13
問14. 特定非営利活動促進法（NPO法）による法人格を取得することに関心がありますか。.....	13
問15. 特定非営利活動促進法（NPO法）による法人格取得のメリットは何だと思いますか（複数回答可）。.....	14
問16. 特定非営利活動促進法（NPO法）による法人格取得のデメリットは何だと思いますか（複数回答可）。.....	15
問17. 特定非営利活動促進法（NPO法）による法人格の取得方法について知りたいと思いますか。.....	16
問18. あなたの団体は、SDGsに関心がありますか。.....	16
問19. あなたの団体の活動で、SDGsの17の目標のうち該当するものを教えてください（複数回答可）。.....	17
問20. あなたの団体は、四国中央市ボランティア市民活動センターを利用したことがありますか。.....	18
問21. センターを利用した目的は何ですか（複数回答可）。.....	18
問22. センター施設の備品・設備の充実度はいかがですか。.....	19
問23. センター職員の対応は適切で迅速ですか。.....	19
問25. 全体的に見てセンターにどの程度満足されていますか。.....	20

## 1. 調査概要

### (1) アンケートの実施方法

① 調査対象者：ボランティア市民活動センターに登録している団体

216団体

② 回収方法：郵送にて配布、回収

③ 実施期間：令和5年1月1日～1月31日

### (2) アンケートの回収数

回収数：95件

### (3) 数値やグラフの見方

① 比率は百分率（パーセント）で表し、小数点以下第1位を四捨五入して算出した。そのため質問によっては各割合を合計しても100%にならない場合がある。サンプル数はnとして表記した。

## 2. 調査結果

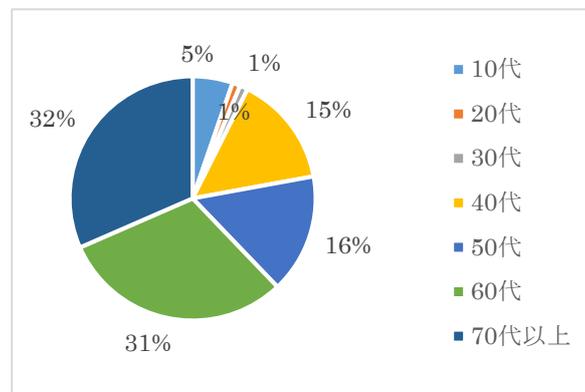
### 問1. 団体名を教えてください。

※集計結果は省略

### 問2. 会員の平均年齢を教えてください。

会員の平均年齢について、「70代以上」が32%、次いで「60代」が31%となりました。30代以下の割合が1割以下とどの団体も平均年齢が高いということがわかりました。

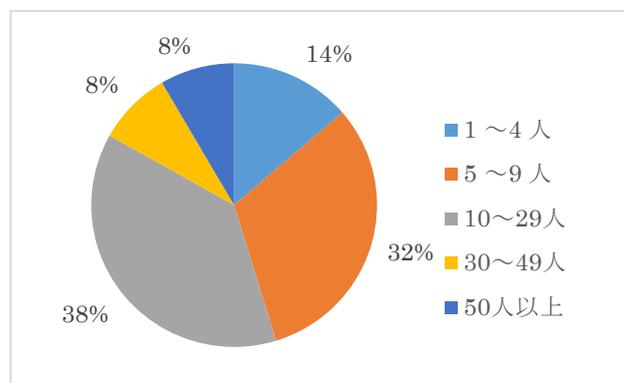
項目	回答数
10代	5
20代	1
30代	1
40代	14
50代	15
60代	29
70代以上	30
合計	95



### 問3. 会員の人数は何人ですか。

団体の規模について、「10～29人」との回答が38%で最も多く、「5～9人」が32%、「1～4人以上」が14%となりました。

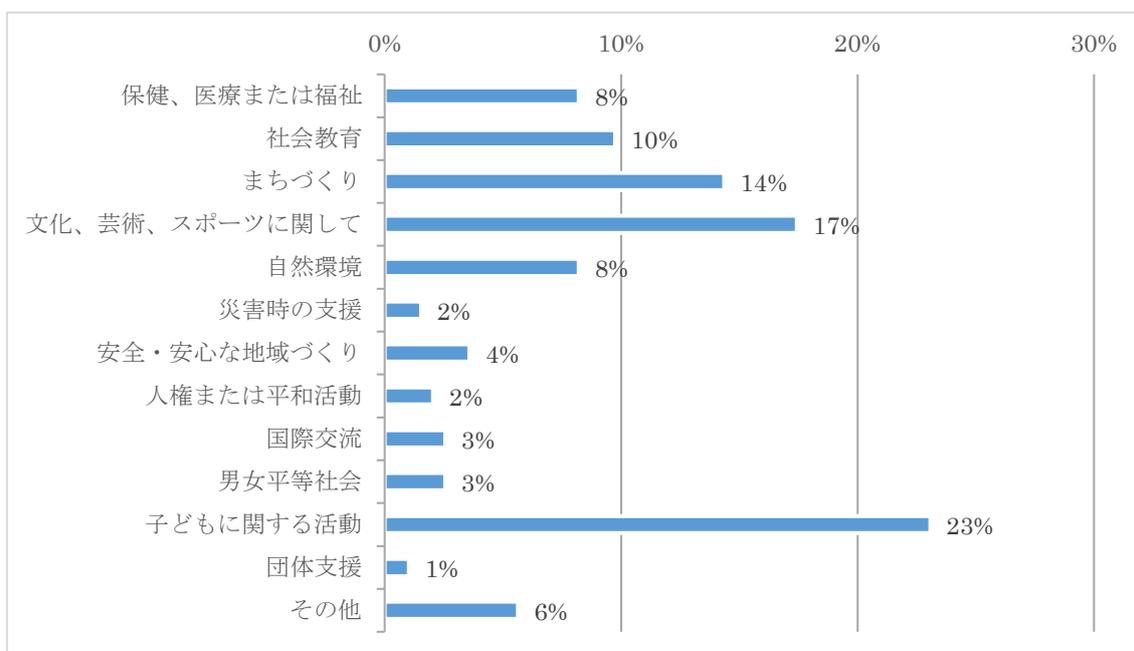
項目	回答数
1～4人	13
5～9人	30
10～29人	36
30～49人	8
50人以上	8
合計	95



問4. 主にどのようなボランティア活動を行っていますか（複数回答可）。

団体の主な活動について、「子どもが健やかに生まれ育つための活動」との回答が最も多く23%となり、「文化・芸術またはスポーツに関する活動」の回答が17%となりました。

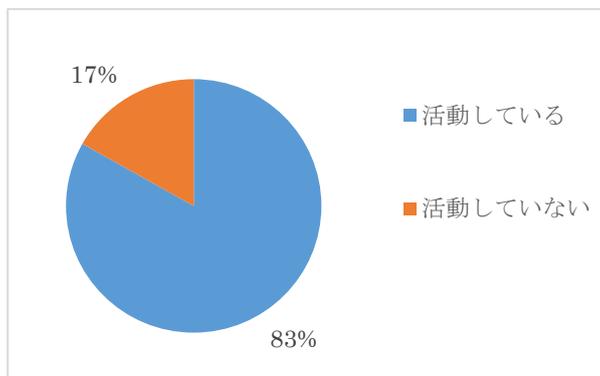
項目	回答数
保健、医療または福祉に関する活動	16
社会教育（学校以外で行われる教育）に関する活動	19
住みよい魅力あるまちづくりをしていく活動	28
文化、芸術またはスポーツに関する活動	34
自然環境を良い状態にしたり、保ったりする活動	16
災害時の支援活動	3
安全・安心な地域を実現するための活動	7
人権の擁護または平和のための活動	4
国際交流・協力に関する活動	5
男女が平等である社会をつくるための活動	5
子どもが健やかに生まれ育つための活動	45
上記の活動を行う団体の運営または活動に関して助言又は援助する活動	2
その他	11
合計	195



**問5. ここ1年間のボランティア活動の有無を教えてください。**

現在のボランティア活動について、約8割（83%）の団体が活動していると回答しました。

項目	回答数
活動している	79
活動していない	16
合計	95

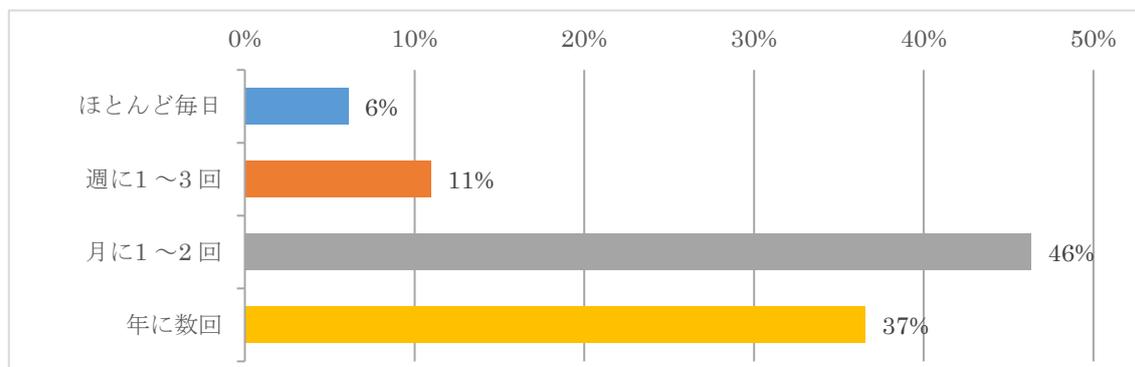


**問6. ボランティア活動をどのくらいの頻度で行っていますか。**

[問5で「ボランティア活動をしている」と答えた団体のみ回答]

活動の頻度について、「月に1～2回」との回答が最も多く46%を占めました。「ほとんど毎日」「週に1～3回」と合わせると、約6割（63%）の団体が月に1回以上活動している状況となりました。

項目	回答数
ほとんど毎日	5
週に1～3回	9
月に1～2回	38
年に数回	30
合計	82

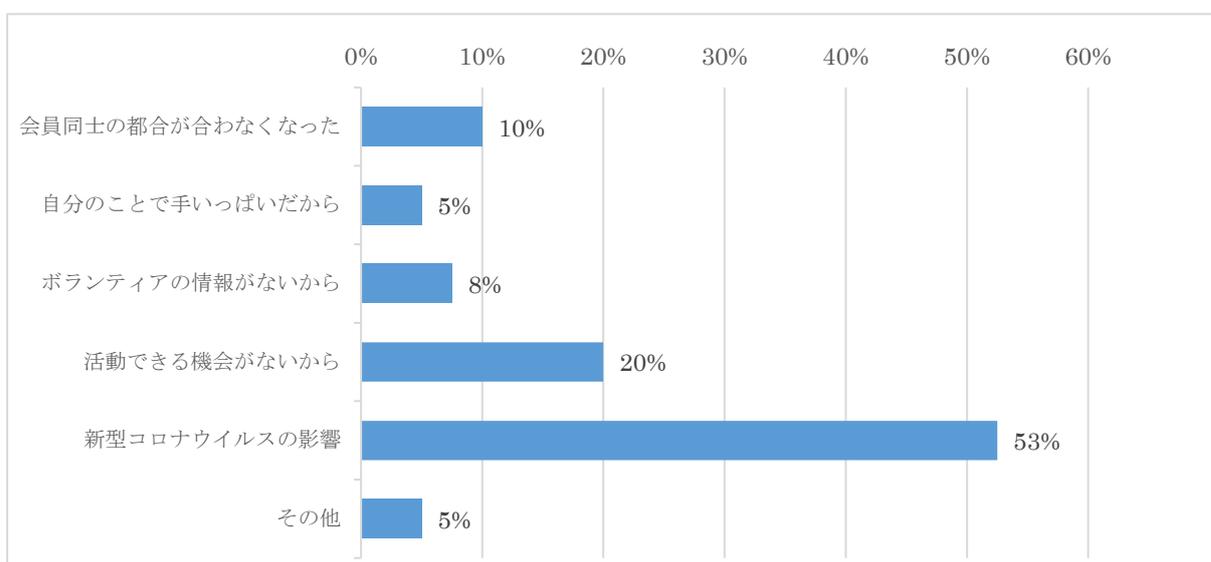


**問7. 現在活動できていない理由を教えてください（複数回答可）。**

[問5で「ここ1年間ボランティア活動をしていない」と答えた団体のみ回答]

現在活動できていない理由について、約半数（53%）の団体が「新型コロナウイルスの影響」と回答しました。

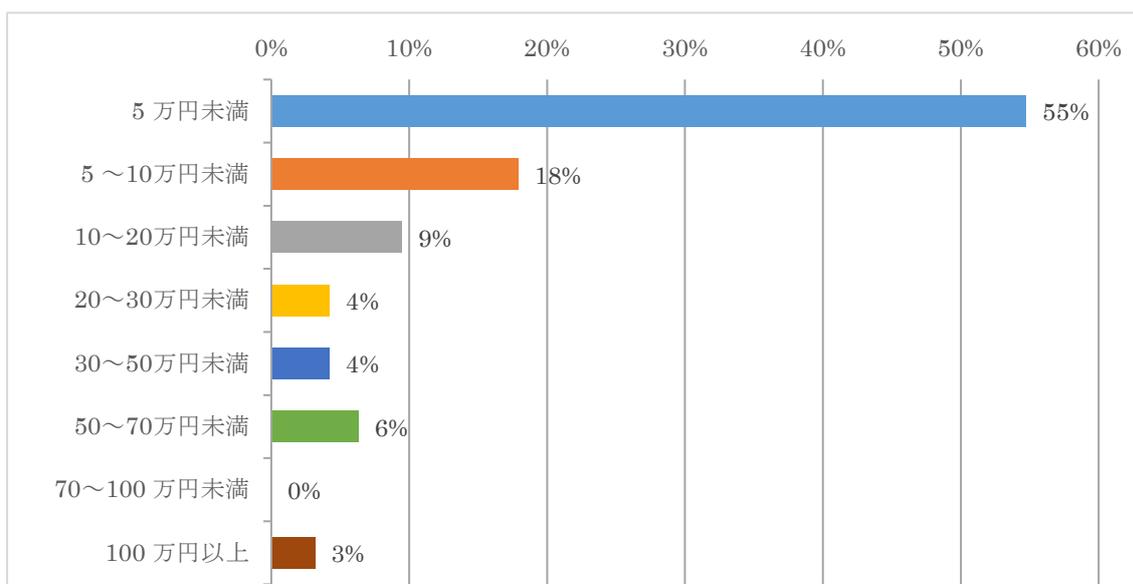
項目	回答数
会員同士の都合が合わなくなったから	4
自分のことで手いっぱいだから	2
ボランティアの情報がないから	3
活動ができる機会がないから	8
新型コロナウイルスの影響	21
その他	2
合計	40



**問 8. 年間の活動経費はいくらですか。**

年間の活動経費については、「5万円未満」との回答が最も多く、55%となりました。「5～10万円未満」「10～20万円未満」と合わせると約8割（82%）が年間20万円未満で活動している結果となりました。また、「100万円以上」との回答は3%となりました。

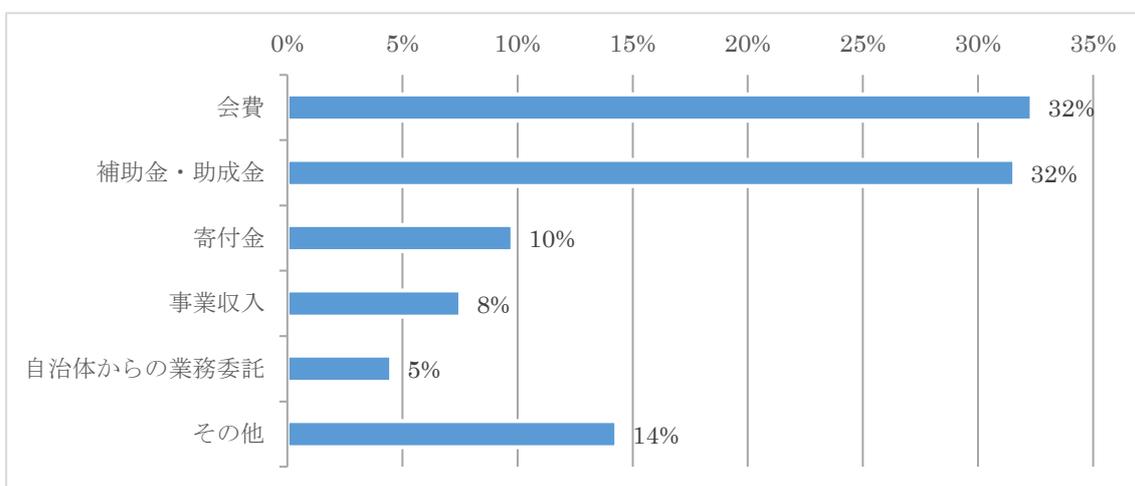
項目	回答数
5万円未満	52
5～10万円未満	17
10～20万円未満	9
20～30万円未満	4
30～50万円未満	4
50～70万円未満	6
70～100万円未満	0
100万円以上	3
合計	95



問9. 主な収入源は何ですか（複数回答可）。

団体の収入源について、「会費」「補助金・助成金」との回答が32%となりました。そ

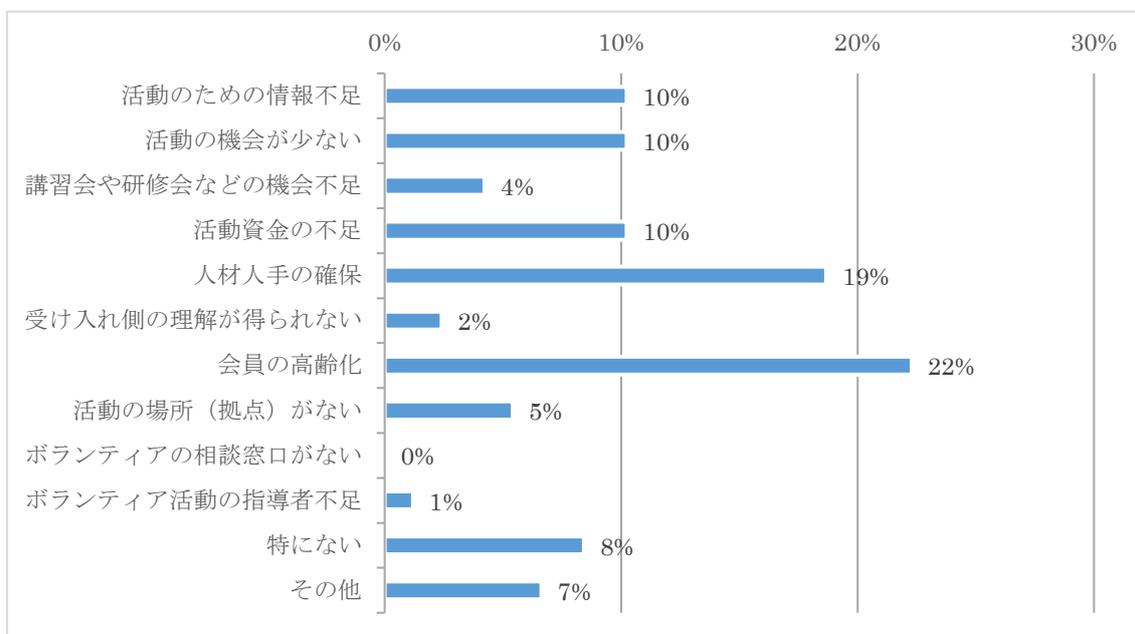
項目	回答数
会費	43
補助金・助成金	42
寄付金	13
事業収入	10
自治体からの業務委託	6
その他	19
合計	133



問10. ボランティア活動をするうえで困っていることはありますか（複数回答可）。

活動で困っていることについて、人材に関する項目である「会員の高齢化」との回答が22%、「人材人手の確保」との回答が19%となり、2つの回答が突出して多い結果となりました。

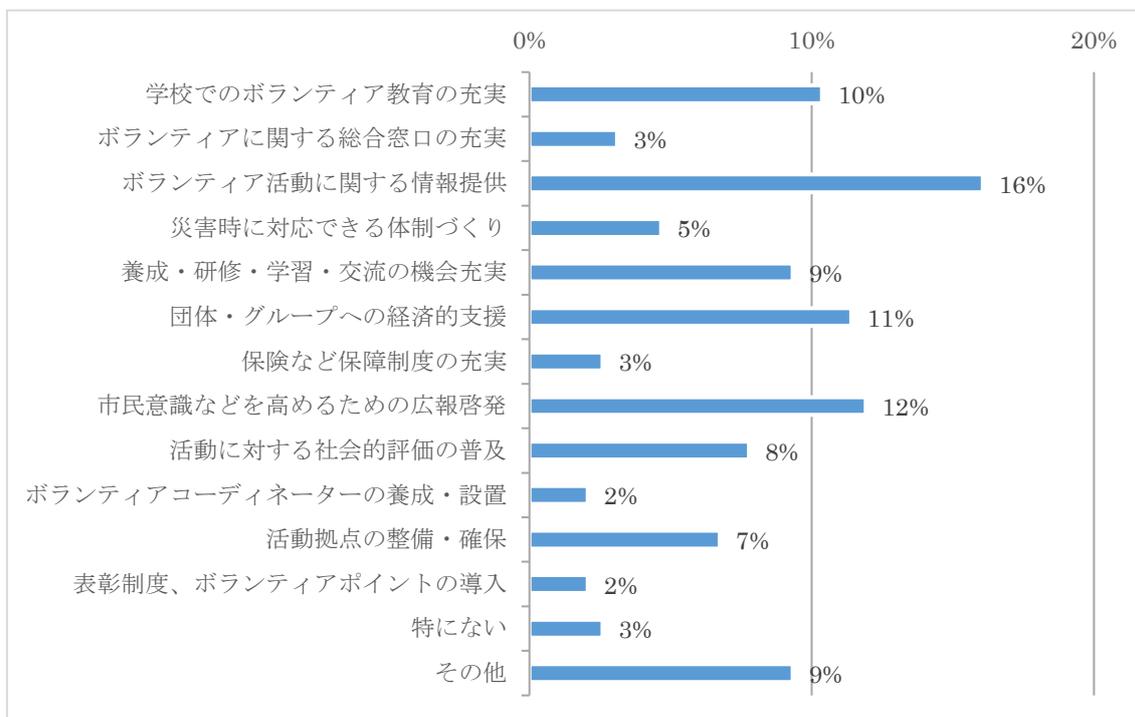
項目	回答数
活動のための情報不足	17
活動の機会が少ない	17
講習会や研修会などの機会不足	7
活動資金の不足	17
人材人手の確保	31
受け入れ側の理解が得られない	4
会員の高齢化	37
活動の場所（拠点）がない	9
ボランティアの相談窓口がない	0
ボランティア活動の指導者不足	2
特にない	14
その他	11
回答	166



問 1 1. ボランティア活動をするうえで行政に望むことがありますか（複数回答可）。

行政に望むことについて、「ボランティア活動に関する情報提供」との回答が最も多く、16%となりました。

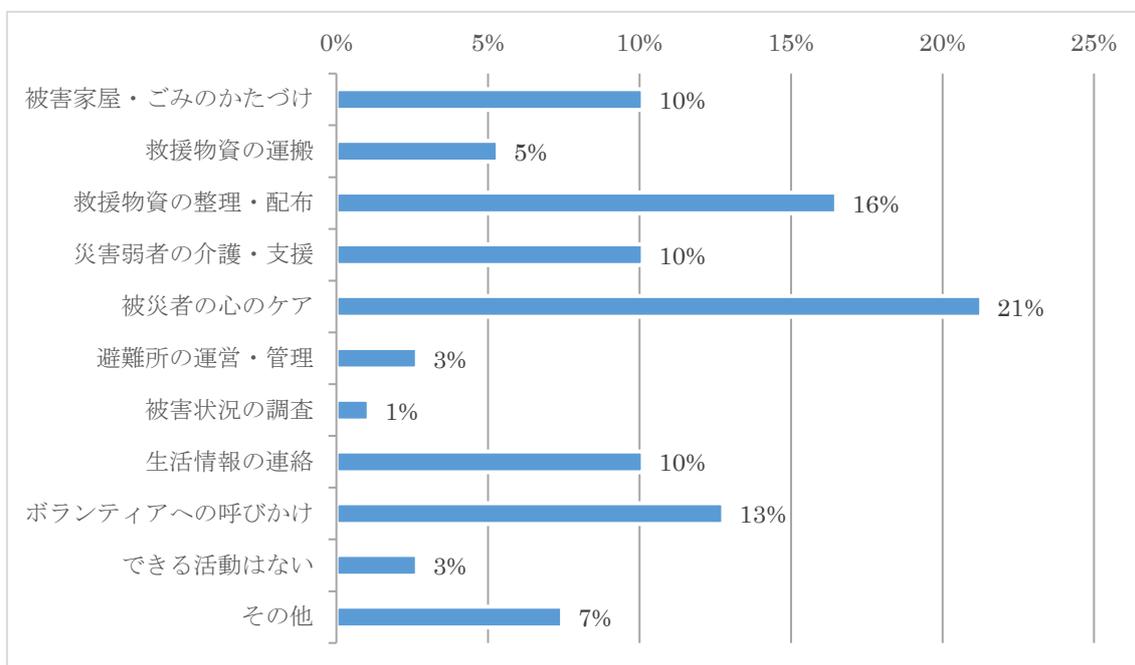
項目	回答数
学校でのボランティア教育の充実	20
ボランティアに関する総合窓口の充実	6
ボランティア活動に関する情報提供	31
災害時に対応できる体制づくり	9
養成・研修・学習・交流の機会充実	18
団体・グループへの経済的支援	22
保険など保障制度の充実	5
市民意識などを高めるための広報啓発	23
活動に対する社会的評価の普及	15
ボランティアコーディネーターの養成・設置	4
活動拠点の整備・確保	13
表彰制度、ボランティアポイントの導入	4
特にない	5
その他	18
合計	193



問 1 2. あなたのボランティア団体では災害時に、どのような活動ができると思いますか（複数回答可）。

災害時の活動について、「被災者の心のケア」との回答が最も多く、21%となりました。

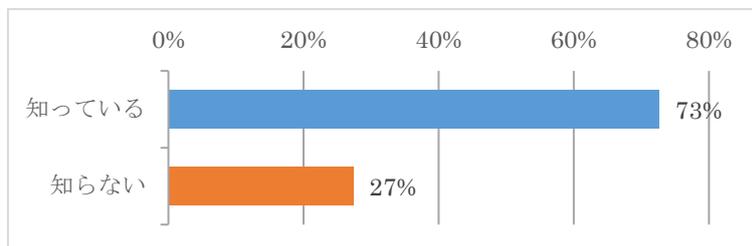
項目	回答数
被害家屋・ごみのかたづけ	19
救援物資の運搬	10
救援物資の整理・配布	31
災害弱者の介護・支援	19
被災者の心のケア	40
避難所の運営・管理	5
被害状況の調査	2
生活情報の連絡	19
ボランティアへの呼びかけ	24
できる活動はない	5
その他	14
合計	188



**問 1 3 . 特定非営利活動促進法（NPO 法）を知っていますか。**

NPO法の認知度について、「知っている」との回答が73%を占め、活動団体におけるNPO法の認知度が高い結果となりました。

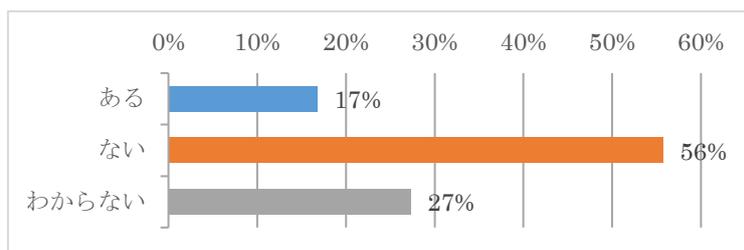
項目	回答数
知っている	69
知らない	26
合計	95



**問 1 4 . 特定非営利活動促進法（NPO 法）による法人格を取得することに関心がありますか。**

法人格取得への関心について、「ない」と回答した団体が56%となりました。一方で、17%の団体（16団体）は法人格の取得に関心がある状況となっています。

項目	回答数
ある	16
ない	53
わからない	26
合計	95

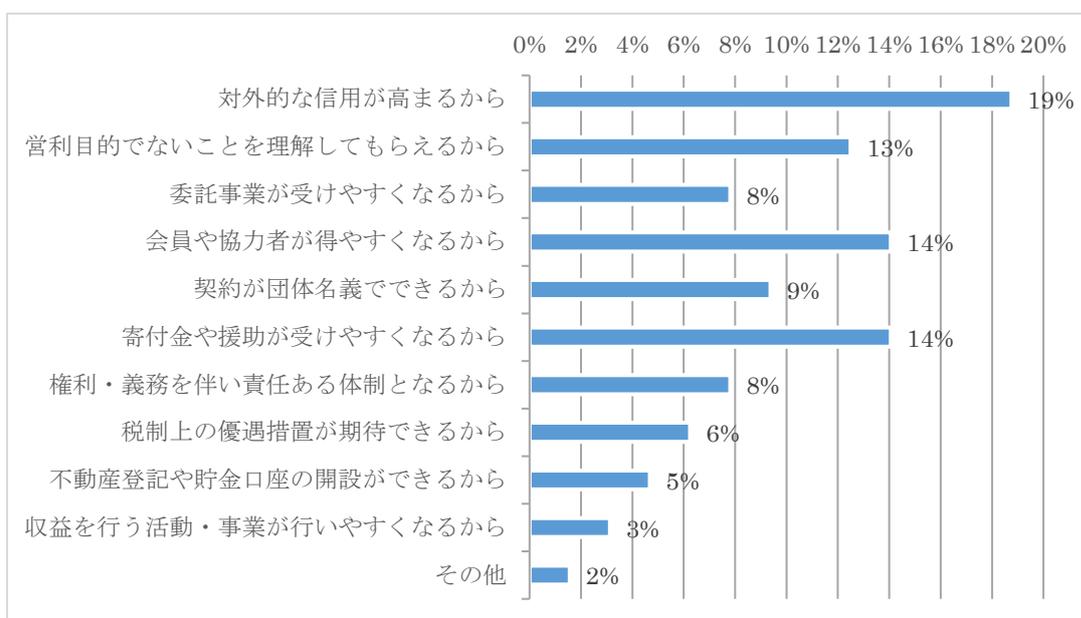


**問 15. 特定非営利活動促進法（NPO 法）による法人格取得のメリットは何だと思えますか（複数回答可）。**

[問 14 で「（NPO 法人格取得に関心が）ある」と答えた団体のみ回答]

団体が考える法人格取得のメリットについて、「対外的な信用が高まるから」が 19%、「会員や協力者が得やすくなるから」「寄付金や援助が受けやすくなるから」が 14% となりました。

項目	回答数
対外的な信用が高まるから	12
営利目的でないことを理解してもらえから	8
委託事業が受けやすくなるから	5
会員や協力者が得やすくなるから	9
契約が団体名義でできるから	6
寄付金や援助が受けやすくなるから	9
権利・義務が明確となり責任ある体制となるから	5
税制上の優遇措置が期待できるから	4
不動産登記や貯金口座の開設ができるから	3
収益を行う活動・事業が行いやすくなるから	2
その他	1
合計	64

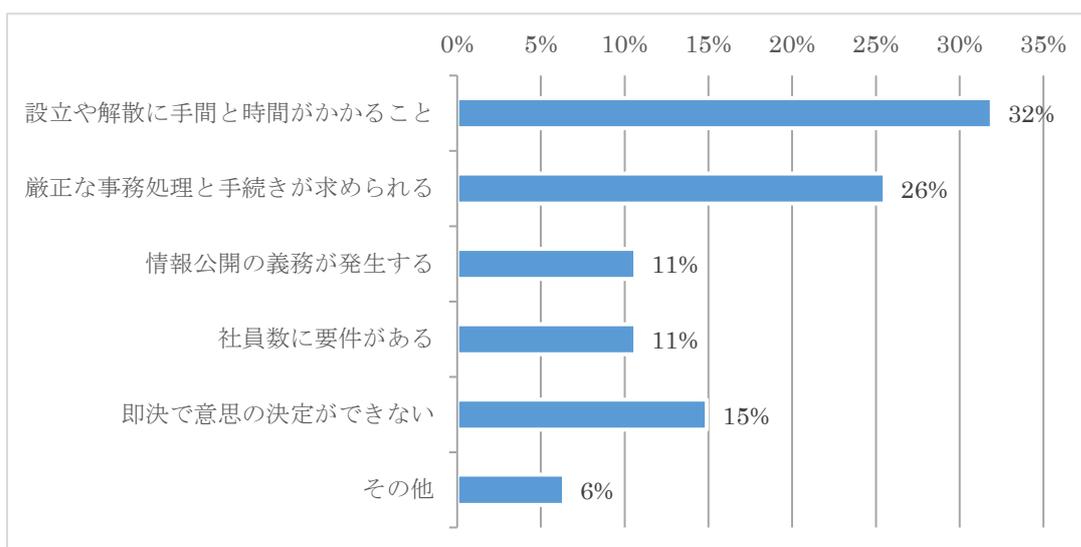


問16. 特定非営利活動促進法（NPO法）による法人格取得のデメリットは何だと思いますか（複数回答可）。

〔問14で「（NPO法人格取得に関心が）ある」と答えた団体のみ回答〕

団体が考える法人格取得のデメリットについて、「設立や解散に手間と時間がかかること」が32%、「厳正な事務処理と手続きが求められる」が26%となりました。

項目	回答数
設立や解散に手間と時間がかかること	15
厳正な事務処理と手続きが求められる	12
情報公開の義務が発生する	5
社員数に要件がある	5
即決判断で意思の決定ができない	7
その他	3
合計	47

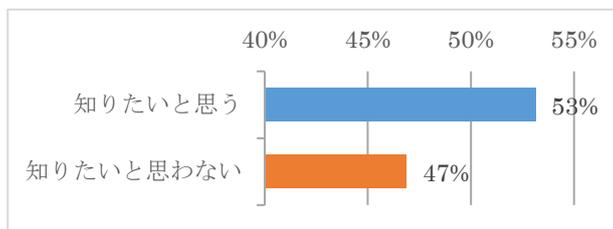


**問 17. 特定非営利活動促進法（NPO 法）による法人格の取得方法について知りたいと思いますか。**

[問 14 で「（NPO 法人格取得が）わからない」と答えた団体のみ回答]

法人格取得方法について、「知りたいと思う」と回答した団体が 53% となりました。

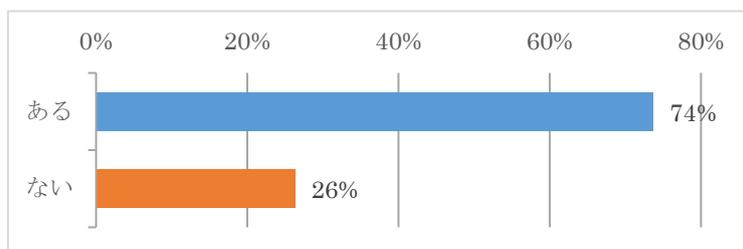
項目	回答数
知りたいと思う	17
知りたいと思わない	15
合計	32



**問 18. あなたの団体は、SDGs に関心がありますか。**

SDGs への関心について、「関心がある」と回答した団体が 74% と多くの団体が SDGs に関心があることがわかりました。

項目	回答数
関心がある	70
関心が無い	25
合計	95

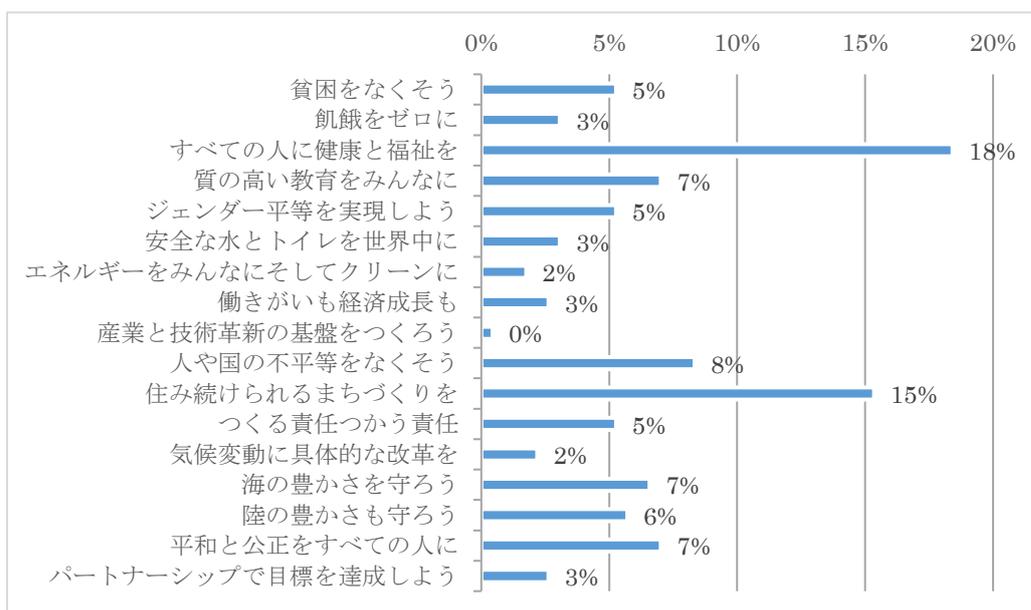


問19. あなたの団体の活動で、SDGsの17の目標のうち該当するものを教えてください（複数回答可）。

[問18で「SDGsに関心がある」と答えた団体のみ回答]

団体の活動でSDGsの17の目標に該当するものは、「すべての人に健康と福祉を」が最も多く18%、次いで「住み続けられるまちづくりを」が15%となりました。

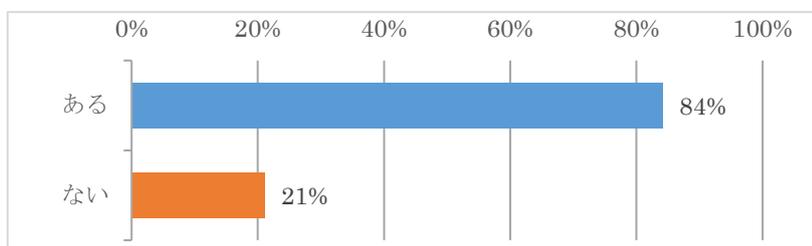
項目	回答数
貧困をなくそう	12
飢餓をゼロに	7
すべての人に健康と福祉を	42
質の高い教育をみんなに	16
ジェンダー平等を実現しよう	12
安全な水とトイレを世界中に	7
エネルギーをみんなにそしてクリーンに	4
働きがいも経済成長も	6
産業と技術革新の基盤をつくろう	1
人や国の不平等をなくそう	19
住み続けられるまちづくりを	35
つくる責任つかう責任	12
気候変動に具体的な改革を	5
海の豊かさを守ろう	15
陸の豊かさを守ろう	13
平和と公正をすべての人に	16
パートナーシップで目標を達成しよう	6
合計	228



**問 20. あなたの団体は、四国中央市ボランティア市民活動センターを利用したことがありますか。**

センターの利用について、「ある」との回答が84%、「ない」との回答が21%と多くの団体がセンターを利用していることがわかりました。

項目	回答数
ある	80
ない	15
合計	95

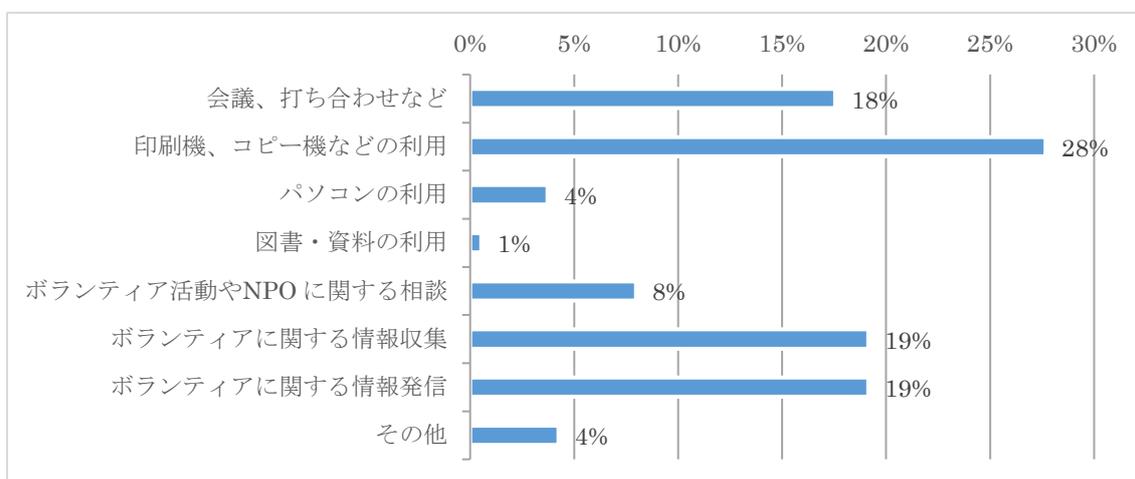


**問 21. センターを利用した目的は何ですか（複数回答可）。**

[問20で「（センター利用が）ある」と答えた団体のみ回答]

センターを利用した目的について、「印刷機、コピー機などの利用」との回答が最も多く28%となり、次いで「ボランティアに関する情報発信」「ボランティアに関する情報収集」が19%となりました。

項目	回答数
会議、打ち合わせなど	33
印刷機、コピー機などの利用	52
パソコンの利用	7
図書・資料の利用	1
ボランティア活動やNPOに関する相談	15
ボランティアに関する情報収集	36
ボランティアに関する情報発信	36
その他	8
合計	188

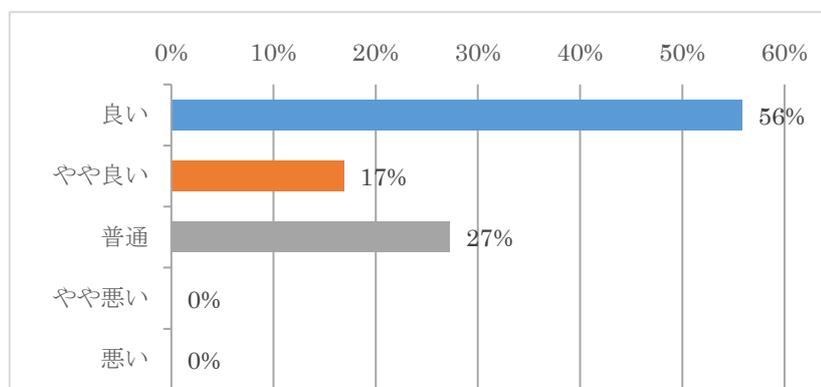


## 問 2 2. センター施設の備品・設備の充実度はいかがですか。

[問 2 0 で「(センター利用が) ある」と答えた団体のみ回答]

センター施設の充実度については、「良い」「やや良い」の回答を合わせると 73% となり、利用者からの評価はおおむね良好な結果となりました。

項目	回答数
良い	43
やや良い	13
普通	21
やや悪い	0
悪い	0
合計	77

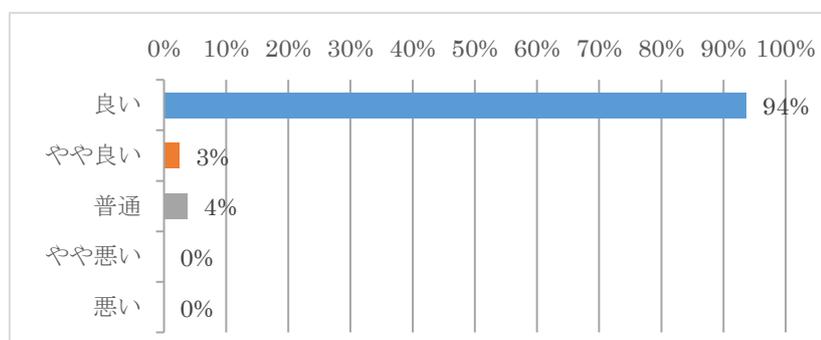


## 問 2 3. センター職員の対応は適切で迅速ですか。

[問 2 0 で「(センター利用が) ある」と答えた団体のみ回答]

センター職員の対応については、「良い」との回答が 94% となり、職員の対応の評価は良好な結果となりました。

項目	回答数
良い	74
やや良い	2
普通	3
やや悪い	0
悪い	0
合計	79



**問25. 全体的に見てセンターにどの程度満足されていますか。**

[問20で「(センター利用が) ある」と答えた団体のみ回答]

センターの満足度については、「満足」「やや満足」を合わせると84%となり、団体利用者からの評価はおおむね良好な結果となりました。

項目	回答数
満足	48
やや満足	16
普通	11
やや不満	1
不満	0
合計	76

